



市民活動センター ★たちかわ通信



◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-548-1724

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30 ～ 19:00 / 土曜日 8:30 ～ 17:00 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2011・04 Vol.68

第28回 おもしろボランティア大学

楽市を104倍楽しむ案内人ボランティア大募集!!

4月24日(日)に昭和記念公園で行われる春の楽市でイベントスタッフを募集しています。

内容は、来場者に会場内を案内するボランティアです。ボランティアが

初めてという方でも、楽しんで参加していただけます。

ボランティアに興味はあるけれど、一歩踏み出すきっかけがない方、会場案内を通して、実際に活動されている多くの人や団体と出会ってみませんか。



案内人ボランティアの様子

対 象：ボランティアを継続して行いたい方、ボランティアに興味のある方。

日 時：平成23年4月24日(日)

①9:00～12:00 ②12:00～15:00

(一日の参加も可能です。)

定 員：30名

締切り：平成23年4月22日(金)

申込み：市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323

(担当:田中・丸山)



■おもしろボランティア大学とは

多様な生き方、価値観をもつ立川市民を講師に招き、市民が共に学び、交流することによって、豊かな暮らしや地域社会を自ら考え創造する「市民文化」を地域に広めるとともに、市民活動や市民活動センターたちかわのあるべき姿を探ることを目的としています。

<< 今月号のもくじ >>

○第28回おもしろボランティア大学 「楽市を104倍楽しむ案内人ボランティア」	P. 1
○東北関東大震災 被災地支援・災害ボランティアについて	P. 2
○できることからはじめませんか?	P. 3
○情報コーナー	P. 4-5
○「春の楽市」が開催されます	P. 6
○地域福祉コーディネーター活動報告 (栄町・若葉町地区) (上砂町・一番町・西砂町地区)	P. 7
○立川市社会福祉協議会 ふれあい相談	P. 8

東北関東大震災

被災地支援・災害ボランティアについて

はP. 2 に掲載しています。

東北関東大震災 被災地支援・災害ボランティアについて

※2011年3月18日時点の情報です

3月11日(金)14:46に東北関東大震災が発生しました。東京でもかなりの揺れを感じました。M9.0、最大震度7という、これまで経験したことのない大きな地震。そして、時間がたつにつれ目を覆いたくなるような甚大な被害が明らかになってきました。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、今回の地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

当センターにも、「今すぐ被災地に駆けつきたい!!」「何かできることはないか」という思いを持った市民からのお問合せが数多くありました。

市民一人ひとりができることを行い、被災地や被災者を応援していけたらと思います。

<今できることは…>

①義援金を送る

寄付を送るのも非常に有効なボランティア活動のひとつです。寄付金は、被災者個人に直接配分されたり、現地で支援活動をするNPO/NGOに配分されたりします。

<寄付先一覧>

■中央共同募金会（赤い羽根共同募金）

義援金は中央共同募金会が受け付け、各県の被災者に分配いたします。

※総合福祉センター窓口にも募金箱を設置。

○りそな銀行 ※振込手数料無料

東京公務部（295）普通預金 0036576
社会福祉法人中央共同募金会

○三井住友銀行 ※振込手数料無料

東京公務部（096）普通預金 0155400
社会福祉法人中央共同募金会 災害口

○ゆうちょ銀行 ※振込手数料無料

郵便振替口座 00170-6-518
中央共同募金会 東北関東大震災義援金

■日本赤十字社

○ゆうちょ銀行 ※振込手数料無料

郵便振替口座 00140-8-507 日本赤十字社
東北関東大震災義援金

※通信欄に「東北関東大震災義援金」と記してください。

■NPO・NGOの支援活動・募金受入情報

詳細については、当センターホームページでご確認ください。

<http://www.tachikawa-shakyo.jp/skc/#ACT132>

②献血をする

地震の直後は、献血の呼びかけもあり、多くの人が協力してくださっているそうです。あまりに多すぎて、受入れ許容量を超えているとの情報もあります。血液には保存期間がありますので、もう少し時間が経ってからご協力ください。

■日本赤十字社 <http://www.jrc.or.jp/>

③被災地で活動をする

受け入れ体制が整い次第、各地で災害ボランティアセンターが開設されますので、全国社会福祉協議会のHP等でご確認の上、各地域の窓口へお問合せください。

<http://blog.goo.ne.jp/vc00000/>

災害時のボランティア活動について

※全国社会福祉協議会HPより一部抜粋

- ・まずは、自分自身で被災地の情報を収集し、現地に行くか、行かないかを判断することです。家族の理解も大切です。その際には、必ず現地に設置されている災害ボランティアセンターに事前に連絡し、ボランティア活動への参加方法や注意点について確認してください。
- ・被災地での活動は、危険がともなうことや重労働となる場合があります。安全や健康についてボランティアが自分自身で管理してください。
- ・被災地で活動する際の宿泊場所や水・食料は、ボランティア自身が事前に被災地の状況を確認し、手配してください。
- ・被災地に到着した後は、必ず災害ボランティアセンターを訪れ、ボランティア活動の登録を行ってください。
- ・被災地では、被災した方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉づかいでボランティア活動に参加してください。
- ・被災地では、必ず災害ボランティアセンターやボランティアコーディネーター等、現地受け入れ機関の指示、指導に従って活動してください。
- ・備えとして、ボランティア活動保険に加入しましょう。

④立川でできること

立川市内でも計画停電の影響によりお困りの高齢者や買い溜めによる買い物難民が出ています。

隣近所でのお声かけも1つの活動です。ぜひご協力ください。

※市内の情報は、市民活動センターたちかわへ
<http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

できることから始めませんか？

**“市民活動センターたちかわ”は、
ボランティア・NPO・立川のまちづくりに
参加したい市民の相談窓口です。**



■市民活動に関する相談

「ボランティアしたい」「サポートしてくれる市民活動団体を探している」「NPO法人を立ち上げるにはどうしたらいいのか」「立川でイベントをするので広報周知してほしい」など、個別のご相談を受けています。個々の声から、新たな社会の課題と、その背景を探り、必要に応じてセンターも新たな事業を起こしていきます。

■登録団体も募集中

市民活動団体・ボランティアグループの登録制度を設けています。「より多くの人に団体の活動を知ってもらい、仲間や応援者を増やす」ための情報公開や市民活動団体に関係する情報を届け、活用していただくことを目的にしています。

●登録団体が利用できるサービス例・・・

市民活動センターのホームページを使って情報発信/センター通信に優先的に記事掲載(無料)/会場予約の優先権/立川市学習等供用施設の利用/印刷機の低額利用/など

■活動中の事故に備えた保険

ボランティアを始めようと思っている方、継続してボランティアをされている方、活動時の万一の事故に備えて、ボランティア保険のご加入をお勧めします。

※市民活動センターたちかわ及び伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内あいあいステーションにて加入受付を行っています。加入期間は平成23年4月1日から平成24年3月31日までです。

●ボランティア保険とは・・・

①ボランティア自身がケガをした②ボランティア自身が対象者等の身体や財物に損害を与えた結果、法律上の賠償責任が発生し賠償金を払うことになった

①、②の補償をセットにした保険です。

■ボランティア紹介冊子が新しくなりました!!

市内の小中学校の生徒のみなさんに、ボランティア紹介冊子の「イラスト」と「タイトル」を募集しました。31名の方に応募していただき、子どもらしい豊かな感性で描かれた作品が集まりました。

その中から「イラスト」部門では、立川市立第四小学校の6年生の作品、「タイトル」部門では、同じく第四小学校の5年生の作品を採用させていただきました。



★★ 販売場所 ★★

3月1日より立川市総合福祉センター2階の「市民活動センターたちかわ」と、立川市役所1階の「Café はあもにい♪」にて、1冊250円で販売しております。ぜひ、お手にとってご覧下さい。

○「市民活動センターたちかわ」

(立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター内)

○「Café はあもにい♪」

(立川市泉町1156-9 立川市役所内)

●情報をお寄せください！ ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月15日までにご連絡ください。

■□■東北関東大震災によるイベント中止について■□■

3/11(金)に発生した、東北関東大震災によりよりイベント等が中止になることがあります。中止の際は、ホームページ等でお知らせをさせていただきます。ご参加される前にご確認ください。

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■2級ホームヘルパー養成講座 東京都障害者(児)居宅介護従業者養成研修2級課程

※2つの資格を同時に取得できます。※教育訓練給付制度指定講座。

期 間：①平成23年4月11日(月)開講～6月22日(水)終了式(月・水・金コース)

②平成23年6月2日(木)開講～8月11日(木)終了式(火・木・土コース)

内 容：講義18日間(9:00～16:00) 当法人研修センター(※下記の住所)

実習 6日間(9:00～16:00) 立川市、国分寺市、日野市などの当法人事業所

定 員：各30名

参加費：受講料50,000円、テキスト代6,800円

申込み：最寄りの事業所まで「講習の案内」を受け取りにお越し下さい。

※申込書はダウンロードもできます。URL:<http://www.yawaragi.or.jp>

締切り：①平成23年4月 4日(月) 12:00まで

②平成23年5月16日(月) 12:00まで

問合せ：NPO法人 ケア・センターやわらぎ(立川市錦町3-1-3 第26クリスタルマンション1階)

☎042-523-3552/FAX042-523-7077 (伊藤さん)



■ボランティア日本語プライベートレッスン

今は世界は一つ。世界の情報においては国境の隔たりもなくなりつつあります。お互いの国を理解し合うためには言葉の壁を取り除くのも一つの方法です。言葉は生きた文化です。語学の習得はその国の文化と人を学ぶことです。心から日本語を学びたい人のためにお手伝いをさせていただきます。あなたのためのプライベートレッスンです。

日 時：週2回、1回2時間

場 所：立川市総合福祉センター(立川市富士見町2-36-47)

対象者：社会人、学生(15歳以上)

問合せ：✉chanon@zd5.so-net.ne.jp(中島さん)

■チャリティーコンサート「春に歌う」

すばらしいアーティストと音楽を楽しむ会です。シャンソン、タンゴ、日本の抒情歌など、名曲をたっぷりお楽しみください。このチャリティー募金は立川市社会福祉協議会を通じて「東北関東大震災」の災害支援金とさせていただきます。

日 時：平成23年4月23日(土) 開場13:30 開演14:00

場 所：立川市女性総合センター・アイム

料 金：全席自由席 2800円

申込み・問合せ：☎090-3682-5517/✉shimoso@highsight.co.jp(下曾山さん)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■円気功教室とワンポイントアドバイス

笑顔は最高の氣運動です。ご自身とまわりの方々へ笑顔で感謝の氣を送りませんか。また、氣の世界からワンポイントアドバイズします。

日 時：平成23年4月16日(土)、29日(祝・金) 13:30～14:30

場 所：NPO法人円十字協力(立川市錦町1-15-19)

参加費：氣功教室 500円

その他：参加費の一部は、円十字協力ボランティア支援事業の一環である、アジアの学生のための支援金とさせていただきます。

申込み・問合せ：☎042-528-0036/✉info@enjuji.org(野原さん)

● ● ひと・モノ・募集 ● ●

■トリム体操「上砂スマイル」の会員募集

私たちはNPO東京トリム体操協会の瀬野先生の明るく元気なご指導のもと、心身共にバランスのとれた健康体を目指し、ストレッチ、ラジオ体操、ウォーキング、筋力アップを行っています。老若男女誰でも歓迎します。体験や見学にお越しください。

日 時：毎月第2・4木曜日 13:30～15:30

場 所：上砂会館(立川市上砂町1-13-1)

参加費：月額500円

申込み：☎042-511-5249(清水さん) ※16時以降でお願い致します

■知的障害児(者)の余暇活動支援スタッフ募集

知的障害のある子どもたちの余暇活動の場所です。子どもと遊ぶことの好きな方明るく元気な方お待ちしております。

時 間：毎週土曜日9:30～17:30

時 給：850円から

資 格：不要

申込み：スマイルくらぶ(立川市高松町3-25-10 富士永ハイツ1階)

☎042-523-0818 ☎090-2309-4544(粕谷さん)

※電話連絡の上、履歴書(写真貼付)持参でお越し下さい。



■立川フラメンコボランティア募集

立川フラメンコは、立川駅南口からすぐの、すずらんの通り商店街(アレアレアの北側)を中心に、400人近いフラメンコダンサーが踊るイベントです。

このイベントで、来場者の案内やチラシ配布などをしてくださるボランティアを募集しています。「イベントなど楽しい場での活動がしたい」「継続したボランティアをやるのはちょっと苦手・・・」といった方にオススメの場です。

日 時：平成23年4月29日(祝・金) 10:00～16:30

※10:00～オリエンテーションを行います

場 所：すずらん通り商店街周辺

ご都合のよろしい時間で参加可能です。

内 容：来場者の会場案内、歩行者へのイベントPR、イベントスケジュールの案内など

定 員：15名程度

締切り：平成23年4月18日(月)

申込み：市民活動センターたちかわ(担当：小林)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

「春の楽市」開催されます！！

■「春の楽市」が開催されます

「立川しみん祭」「緑化まつり」「環境フェア」の3つの合同イベントとして「春の楽市」が開催されます。

「立川しみん祭」の「グループ広場」には、市民活動センターたちかわの登録団体が出店し、焼きそばや手作り品、クッキーなどの販売などを行います。

楽市は市民活動団体のPRと資金確保の場となっております。ご利用していただくことが市民活動団体の支援となります。

※当日、会場案内をしてくださる案内人ボランティアの募集しています。詳しくは表面をご覧ください。

日 時：平成23年4月24日（日） 10：00～17：00
会 場：国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーン

●市民活動センターたちかわの参加団体

団体名	販売品目
あすなろ洋裁グループ	①手作り品 ②雑貨 ③衣類
NPO法人より良い住宅環境作りを支援する会	①古着 ②リサイクル品
柴崎町地区グッドネイバー推進協議会	①クッキー ②飲料
ベーカリー＆カフェ BAKUBAKU	①ホットドッグ ②飲料 ③菓子パン
和太鼓・趣	①野菜 ②くじ引き
NPO法人Sportsact LaLaLa柏	①焼きそば ②豚汁 ③乾燥リンゴ
NPO法人円十字協力	①塩のブロック ②焼きそば ③コーヒー ④お菓子
立川市明るい社会をつくる会	①焼きそば
地域デイサービステイクオフ	①豚汁 ②フランクフルト ③飲料 ④古着
自立生活センター・立川	①コーヒー ②紅茶やココア

ご来場をお待ちしております。

身近で出来るボランティア活動

「いきなりボランティア活動をすのるはちょっと・・・でも何かしたい」と思っている方、何気ない生活の中でも出来ることがあります。新しい季節、何か始めてみませんか。

・ペットボトルのキャップで命を救えます

キャップを回収し、その売却益を通し世界中の子ども達にワクチンを提供している団体があります。（回収先：NPO法人キャップの貯金箱推進ネットワーク）

・読まない本で様々な問題を抱えている若者を応援

本を回収し、その売却益が若者支援をしている団体の活動資金となります。（回収先：NPO法人育て上げネット）

・使用済み切手、書き損じハガキで地域を住みやすくする

使用済み切手、書き損じハガキを回収し、その売却益が市民活動の推進や地域の問題解決のための活動資金となります。（回収先：立川市社会福祉協議会）



※詳細は市民活動センターたちかわへお問合せください

地域福祉コーディネーターだより

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーターは住民のみなさんと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。市内2地区に専任職員を置いています。

■防災学習会を開催

現在、立川市の自治会の結成率は50%前後です。防災訓練や防災に関する情報の共有は自治会の基本的な活動のひとつで、多くの自治会が年間行事に組み込んでいます。自治会の組織されている地域では、比較的情報が流布していると思います。しかし、未組織の地域では市報以外の情報があまり入りません。そのため、住んでいるところの避難場所がどこかもご存知ない方がいらっやいます。

栄町でも自治会未組織の地域があります。今後避難所運営組織（発災時に避難所を運営する組織）を、これから立ち上げ、平時から検討を進めることになっています。自治会未組織の地域では住民がその取り組みに加わりにくくなります。発災時、個人個人がバラバラに避難所に押しかけたのでは、対応が遅くなるのは必至で



災害対策について防災課の説明を聞く住民。

す。マニュアルを作り、食糧の配布、情報のやり取り、ボランティアの依頼など、できるだけ地域ごとのまとまりで行動・対応した方が混乱が最小限に抑えられるでしょう。

避難所を利用する可能性がある住民が、平時から知恵を持ち寄り、役割分担を意識してコミュニケーションをとっておくことがとても大事です。

2月末、自治会未組織の地域で、自治会やそれに代わる組織作りを住民の皆さんと一緒に考える、災害対策学習会を開催しました。50世帯ほどの地域を対象にした学習会に、6世帯8名の方が参加されました。自治会を作ると負担も増えるという意見も出ましたが、災害に備えて継続的に話し合いを提案していきます。

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:早川

☎042-537-7147 FAX: 042-537-7157

✉sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

立川市若葉町3-45-2

北部東わかば地域包括支援センター内



上砂町・一番町・西砂町

■松中団地自治会と

地域福祉学習会「無縁社会に挑む」を開催

3月6日(日)、一番町にある都営松中団地の集会所で学習会を開催しました。

前号でもお伝えしましたが、現在1200世帯の方々が住む松中団地では单身や高齢の方が多く、これから10年をかけた建て替え工事がスタートします。

「松中団地の今後の姿だと認識して話を聞いて欲しい」と新宿戸山団地の居住者でもある講師の本庄有由さん(72)は切り出されました。

戸山団地は居住者の約45%が75歳以上で、そのうち約60%が一人暮らしだそうです。20年前に始まった建て替え工事の結果「かつては濃密だった近所づきあいがなくなり」「入居条件から高齢者の割合が必然的に高まり」「団地内は静かになり孤立死は増加」したそうです。

プライバシー重視の風潮の中、どうにか策を講じようと、携帯電話を使つての安否確認や、「一人



ひとりが見識を深めておこう」とバリアフリー住宅の見学ツアーを開催している報告がありました。

本庄さんは言います。

「集会所を利用した集まりなども試みられている。しかし、平均年齢が高まると自分から顔を出して集まろうという気運は下がりがち」「今から土壌を作っておくことが肝心」「自治会は絶対に無くしてはいけない。今の松中団地の活気を途絶えさせてはダメですよ」

ドキリとするメッセージばかりでした。

この学習会を取り組みの第一歩として、今後、松中団地自治会、かみすな地域包括支援センター、社会福祉協議会では、住民の方や関係機関と共に「孤立を防ぐ」活動を前進させていきます。

上砂町・一番町・西砂町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:枝村

☎042-534-9501 FAX: 042-534-9502

✉edatamae@blu.m-net.ne.jp

立川市上砂町5-7-4

北部西かみすな地域包括支援センター内



立川市社会福祉協議会 ふれあい相談

地域の身近な場所で気軽に相談できる無料の初期相談窓口です。市民の生活に即した専門的なご相談ができます。相談を希望の方は、お電話または窓口にてご予約ください。

相談の種類		実施日	時間	相談員	場所
法律相談	法律全般	第1・3・4・5(土)	13:00 ～16:00	司法書士	社協 あいあい ステーション (伊勢丹立川店 6階ハートフル ステーション)
		第2(日)		弁護士	
	税金	偶数月 第1(日)		税理士	
	年金	偶数月 第4(日)		社会保険労務士	
	相続	第2・4(火)		相続アドバイザー	
	行政手続	第3(火)		行政書士	
高齢者福祉		偶数月 第1(水)		介護支援専門員	
福祉のしごと		第1(火)		キャリア支援専門員	
ふれあい(心配事など)		第1・3・5(木)		民生委員	

※ふれあい相談については予約不要です。

法律相談等に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会あいあいステーションへご連絡ください

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
成年後見	第2(土)	13:00 ～16:00	司法書士 社会福祉士	社協 あいあい ステーション

成年後見相談に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会地域あんしんセンターたちかわへご連絡ください

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
アルコール	第2・4(水)	13:00 ～16:00	立川断酒新生会	立川市総合福祉 センター
ふれあい(心配事など)	第2・4(水)	13:00 ～16:00	民生委員	立川市総合福祉 センター

※アルコール相談については、予約は不要です。

※ふれあい相談については、電話による相談もお受けします。☎042-529-8426

●社会福祉協議会立川市社会福祉協議会

立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター

☎042(529)8300/Fax042(529)8714 /✉aiaics@whi.m-net.ne.jp

開所時間 平日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00 休館日 日祝日

●社協あいあいステーション

立川市曙町2-5-1伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内

☎042(540)7484/✉aiaistn@mvc.biglobe.ne.jp



■『市民活動センター★たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)■

立川市社会福祉協議会・市内各学習館(旧公民館)・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア市民活動センター
洋菓子のお店プルミエール・窯焼きパン工房ゼルコバ・コミュニティカフェ ステッチ・梅の湯

◆一部地域に新聞折込をいただいています◆

YC読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)